

第 69 回 遺伝 17～連鎖と組換え 4～

■組換えに関する問題が解ける。

<問>ある植物において、紫花 (B) と長花粉 (L) のものと、赤花 (b) で丸花粉 (l) のもの交配したところ、F1 は全て、紫花・長花粉であった。

次に F1 を自家受粉させたところ、F2 は、紫・長 : 紫・丸 : 赤・長 : 赤・丸 = 123 : 24 : 24 : 25 であった。

この植物の B と L (b と l) の間の組換え価を求めよ。

- ・ 解答略
- ・ F2 の表現型分離比から求めるパターンであることに敏感に反応しよう
- ・ 第 67 回でおぼえた「 $2mn+n^2$ と m^2 」や「 $2x+1$ と x^2 」といった数は、基本的には「比」の関係であることを忘れずに